

会 計	補 正 前	6月補正額	補 正 後
一般会計	43億6,900万0千円	622万8千円	43億7,522万8千円
簡易水道事業特別会計	5,860万0千円	523万7千円	6,383万7千円
下水道事業特別会計	1億4,261万2千円	1,056万3千円	1億5,317万5千円

▽議案第五号

幌延町簡易水道事業特

別会計補正予算(第一号)

補正は支障水道管移設工事費の増と、建設改良基金積立金の減です。

▽議案第六号

幌延町下水道事業特別

会計補正予算(第一号)

補正は、下水道管移設工事費の増です。

▽意見案第一号

中山間地域等直接支払い交付金制度の継続に関する意見書の提出について



一般質問

高橋 秀之議員

①生活関連サービス提供と経済活力について

鷺見 悟議員

①経済産業省資源エネルギー庁プロジェクトで

ある地層処分実規模設備整備事業について
②自立する町づくりを見

西澤 裕之議員

①保育所の保育時間について

行政報告

・支庁再編に伴う宗谷総合振興局への移管について

・道北地域へのドクターヘリ配備について

毎年7月は
“社会を明るく
する運動”
強調月間です

「ふれあいと対話が築く明るい社会」をスローガンに、毎年7月を強調月間として「社会を明るくする運動」が全国的に実施されます。この運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力をあわせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするものです。

止と更生の援助」を重点目標に、関係機関、団体等が参加協力して運動に取り組みます。近年、道内における少年非行の検挙数は、少年人口が減少しているにもかかわらず、増加傾向を示しており、少年非行が深刻化してきていることがうかがえます。特に、路上強盗、ひったくりに至っては、80%前後が少年による犯罪となっているほか、凶悪粗暴な犯罪も後を絶たず、自己中心的で短絡的な考えや興味本位から罪を犯すなど、少年の規範意識の低下が懸念されます。この背景には、急速な社会の変化の中で住民同士のふれあいや親子の対話が減るなど、地域社会や家庭が有していた犯罪防止力や教育力が低下したことが

あると考えられます。このため、犯罪や少年非行の防止、あるいは罪を犯してしまった人たちの更生と社会復帰のために、地域社会で何ができるのかを、今一度考え直さなければなりません。各地域の皆さんが互いに助け合い、誰もが安心して暮らせる社会、そして子どもたちが健やかに育ってくれる社会を築いていくため、天塩地区保護司会は各町を挙げて、その環境づくりに向けた一層の努力をしてみたいです。

〔天塩地区保護司会幌延支部〕